

2027年7月の吉日カレンダー

九星気学・あなたの星に合う日と、六曜・天赦日・一粒万倍日

ゆか 様

鑑定とアドバイス

毎月の予定づくりに、とのお話でしたので、日ごとの印と、その月に使える方位を1枚にまとめています。

7月は、吉日が14日あります（◎11日）。

◎の日は、7月2日（金）・7月4日（日）・7月5日（月）・7月11日（日）・7月13日（火）・7月14日（水）などです。

大安や一粒万倍日などが重なる日は、7月2日（金）・7月9日（金）・7月14日（水）・7月27日（火）・7月29日（木）です。

7月7日の小暑からは、本命星が巽宮（縁と信頼が広がる）に入ります。

あなたの吉星

本命星	八白土星	月命星	二黒土星
最大吉方の星	六白金星・七赤金星・九紫火星		
吉方の星	二黒土星		

日の九星（その日の日盤の中宮の星）が、あなたの吉星になる日を吉日としています。◎＝最大吉方の星の日（本命星・月命星のどちらから見ても吉）、○＝本命星から見て吉星の日。

7月の運氣

6/6～7/6（午月） 震宮：始まりと行動

本命星が震宮に入る時期は、春の雷が鳴り、芽が地上に出てくるように、物事が動き出す時期とされます。やる気が高まり、新しいことを始めたいという傾向があるといわれます。温めてきた計画に取りかかる、学んだことを発信してみる、といった前向きな動きに向いているかもしれません。一方で、勢いがつく分、言葉が先走ったり、準備不足のまま進めたりしやすい面もあるとされます。始める前に段取りを確かめることを意識すると安心です。

7/7～8/7（未月） 巽宮：縁と信頼が広がる

本命星が巽宮に入る時期は、草木が枝葉を伸ばすように、物事が整い、広がっていく時期とされます。人との縁が広がりやすく、これまでの取り組みに信頼が集まりやすいといわれます。人の紹介や遠方とのやり取りなど、つながりを大切にした動きに向いているかもしれません。一方で、話がまとまりかけた場面で迷いが出やすい面もあるようです。約束や連絡を丁寧にし、ひとつずつ整えていくことを心がけると安心です。

7月のカレンダー

月	火	水	木	金	土	日
			1 一白 先勝 一粒万倍日	2 ◎ 九紫 友引 一粒万倍日	3 八白 先負	4 ◎ 七赤 赤口
5 ◎ 六白 先勝	6 五黄 友引	7 四緑 先負 小暑	8 三碧 仏滅	9 ○ 二黒 大安	10 一白 赤口	11 ◎ 九紫 先勝
12 八白 友引	13 ◎ 七赤 先負	14 ◎ 六白 仏滅 天赦日 一粒万倍日	15 五黄 大安	16 四緑 赤口	17 三碧 先勝 一粒万倍日	18 ○ 二黒 友引
19 一白 先負	20 ◎ 九紫 仏滅 夏土用入り	21 八白 大安	22 ◎ 七赤 赤口	23 ◎ 六白 先勝	24 五黄 友引	25 四緑 先負
26 三碧 仏滅 一粒万倍日	27 ○ 二黒 大安	28 一白 赤口	29 ◎ 九紫 先勝 一粒万倍日	30 八白 友引	31 ◎ 七赤 先負	

各日に、日の九星（一白～九紫）と六曜を載せています。緑の日が◎、青い日が○です。赤い字は、節入り・土用入りの日です。

吉日の一覧

日付	判定	日の九星	六曜	選日	旧暦
7/2（金）	◎	九紫火星	友引	一粒万倍日	5月28日
7/4（日）	◎	七赤金星	赤口		6月1日
7/5（月）	◎	六白金星	先勝		6月2日
7/9（金）	○	二黒土星	大安		6月6日

7/11（日）	◎	九紫火星	先勝		6月8日
7/13（火）	◎	七赤金星	先負		6月10日
7/14（水）	◎	六白金星	仏滅	天赦日・一粒万倍日	6月11日
7/18（日）	○	二黒土星	友引		6月15日
7/20（火）	◎	九紫火星	仏滅		6月17日
7/22（木）	◎	七赤金星	赤口		6月19日
7/23（金）	◎	六白金星	先勝		6月20日
7/27（火）	○	二黒土星	大安		6月24日
7/29（木）	◎	九紫火星	先勝	一粒万倍日	6月26日
7/31（土）	◎	七赤金星	先負		6月28日

吉日と、大安・天赦日・一粒万倍日が重なる日：7/2（金）、7/9（金）、7/14（水）、7/27（火）、7/29（木）

7月の吉方位

◎と○の方位です。お出かけは、吉方取りの期間の中の日を選んでください。

吉方取りの期間	吉方位
2027/6/7～7/6（午月）	◎ 南南西（未） 大阪 42km・和歌山 102km ◎ 西南西（申） 神戸 62km・琴平 199km
2027/7/8～7/19（未月）	◎ 東（卯） 名古屋 107km・小田原 311km ◎ 南南西（未） 大阪 42km・和歌山 102km ◎ 西南西（申） 神戸 62km・琴平 199km ○ 西（酉） 姫路 100km・倉敷 187km

行き先の候補は 京都市中京区 を出発地として選んでいます。

判定の基準

判定の基準：標準

避けている凶殺：五黄殺・暗剣殺・本命殺・本命的殺・歳破・月破・年の八方塞がり

採用していない項目：月の八方塞がり・月命殺・月命的殺

土用：期間を外しています（辰・未・戌・丑の月は土用入りの前日まで）

気学は流派によって基準が異なります。本書は上記の基準で計算しています。

天赦日は、暦の上で最上の吉日とされる日で、年に5～6回あります。一粒万倍日は、一粒の粃が万倍に実るという意味で、物事を始めるのによいとされる日です。どちらも節月（節入りの日から次の節入りの前日まで）と日の干支で決まります。暦によっては、土用の期間の天赦日を載せないものもあります。六曜・選日は九星気学とは別の暦注で、参考として載せています。日の九星は、公表されている暦（233日分）と照合しています。1日の区切りは0時です。

本鑑定は九星気学にもとづく参考情報であり、結果や効果を保証するものではありません。医療・健康、投資・金銭、法律に関する判断の代わりにはなりませんので、それらは医師・専門家にご相談ください。

お預かりした生年月日・ご住所は本鑑定の作成にのみ使い、納品から30日で手元の記録を削除します。本書のご住所は町名までの表示です。